

杉野唯一の郵便局

No.32



大正8年(1919年)に川田岩松氏宅の隠居で杉野郵便集配所、切手類販売所として始められたそうですが、昭和3年(1928年)に木下久三氏宅(現在はピアノ教室に利用されている)に初めて郵便取扱所として開設されたのが始まりです。その後、平成9年(1997年)に今の場所に新築されて木之本杉野郵便局として開設されました。昔は、電話交換局と郵便局が一緒になっていて、従業者は6人ぐらいだったそうですが、今では2人で仕事をされています。1日の利用者数はだいたい10人くらいということでした。でも営業していて、「郵便局に用事がなくても、お話をしに来てくださる方がいるのでとてもうれしいです。」とおっしゃっていました。局で働いておられる方は、お客さん達のお名前や顔を覚えて、もっと仲良くなっていきたいとおっしゃっていました。郵便局の中には、お客さんがプレゼントしてくださった絵なども飾られていました。

選んだ理由

私が郵便局を選んだ理由は、杉野唯一の郵便局で、どのような仕事をされているのだろうと気になったからです。杉野は今、どんどん人口が減ってきています。以前はJAもありましたが、今では杉野の金融機関は郵便局だけになりました。それでも地域のために郵便局を続けていただけることがすごいと思いました。郵便局で仕事をしている方の思いも聞くことができ、杉野には欠かせない場所のひとつだと感じました。